

平成28年4月28日



広報資料

【問い合わせ先】

第一管区海上保安本部 交通部

安全対策課長 坂本 敬司

0134-27-0118(内線2640)

ゴールデンウィークにおける海の安全推進活動

～釣リシーズン到来！～

海上保安庁では、ゴールデンウィークにおける安全推進活動を全国的に実施します。
第一管区海上保安本部においては、釣りが活発となるゴールデンウィークを迎え、釣リ中の海中転落事故や、海釣りに伴うプレジャーボートの事故等を防止するため、集中的な安全指導を実施します。

1 期間

平成28年4月29日(金)から同年5月8日(日)までの間

2 安全指導

本部及び各海上保安部署で実施する現場指導や海難防止講習会を通じ、釣リ人に重点をおいて、次の事項について安全指導を行います。

(1) 全ての釣リ人に対するもの

・ライフジャケットの常時着用

船釣リだけでなく、陸からの釣リもライフジャケットを着用しましょう。

・防水パック入り携帯電話などの適切な連絡手段の確保

・海のもしもは118番

・複数名行動の励行

単独では、もしものときに助けを呼べません。複数名で行動しましょう。

・「海の安全情報」(MICS)による最新の気象情報の入手と活用

(2) プレジャーボート及び遊漁船を使用する方に対するもの

・発航前点検の励行(燃料、バッテリー、潤滑油、冷却水の確認)

洋上で航行不能になると、風浪に対して船の態勢が取れなくなるので、

転覆等の重大な海難に繋がるおそれがあります。

船舶を運航する前には、燃料は十分あるか、バッテリー液や電圧は十分あるか、冷却水は規定量あるか、海水用こし器に目詰まりはないか等の発航前点検を確実に行いましょう。

・見張りの徹底による衝突海難の防止

見張りは、双眼鏡やレーダーを活用し、他の船舶・障害物・浅瀬が近くはないかしっかり行い、もし、他の船が接近してきたら迷わず汽笛などにより、自船の存在を知らせ衝突しないための動作をとりましょう。また、自船の位置についても、常に把握しましょう。

・最新の気象情報の把握

「海の安全情報」(MICS)により常に最新の気象情報を入手するとともに、天候悪化の兆候がある場合には、出港中止や早期帰港を決めましょう。

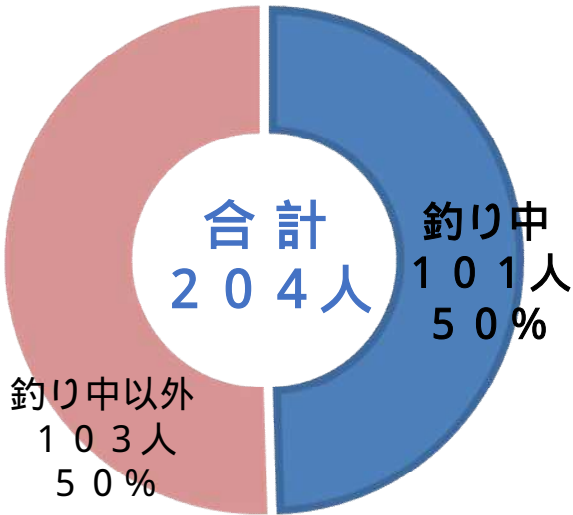
3 その他

「海の安全推進室」の発足

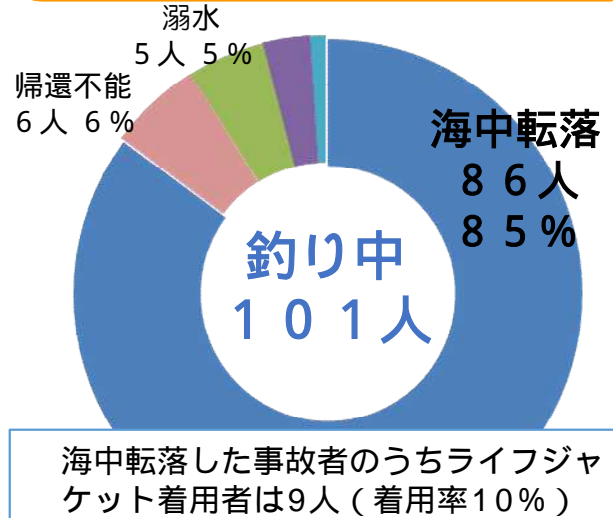
昨年度まで本部に設置されていた「マリンレジャー安全推進室」では、マリンレジャーを対象として安全推進活動を行っていたところ、本年度から名称を「海の安全推進室」に改め、沿岸海域で多発する事故の未然防止及び事故発生後の救助・救命体制の充実・強化に重点的に取り組むこととし、活動対象の船舶については、プレジャーボートに加えて漁船、遊漁船を含めた小型船舶全般に拡大することとしました。

【資料1】過去5年間におけるマリンレジャーに伴う海浜事故発生状況 < 釣り中の事故 >

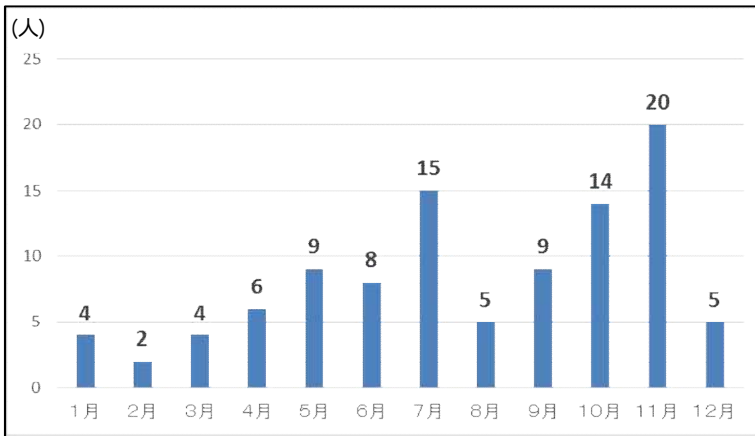
海浜事故発生状況



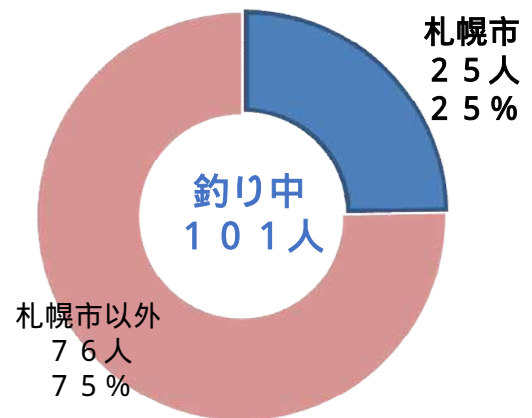
釣り中の事故 内訳



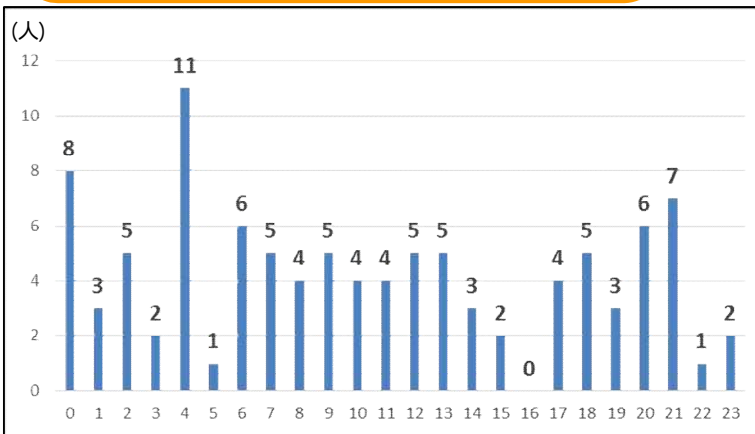
釣り中の事故 月別発生数



釣り中の事故者 居住地



釣り中の事故 時間別発生数



釣り中の事故 行動形態別発生数

釣り中の事故者 101人中

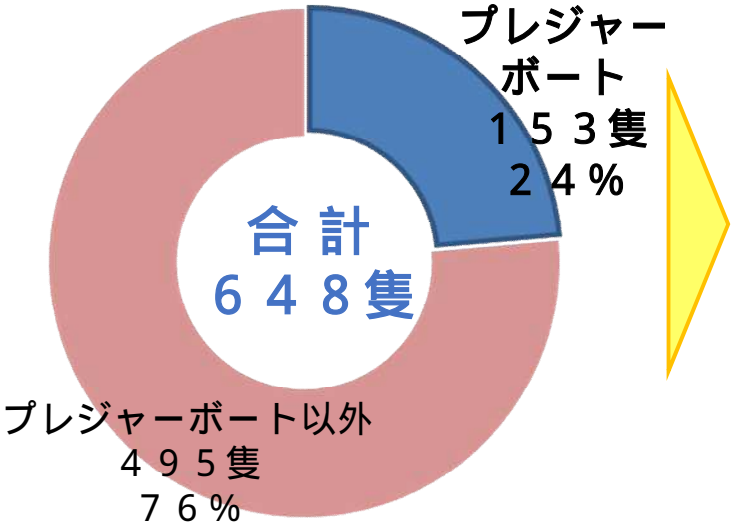
単独行動者 61人
うち死者・行方不明者 35人 (57%)

複数行動者 40人
うち死者・行方不明者 15人 (38%)

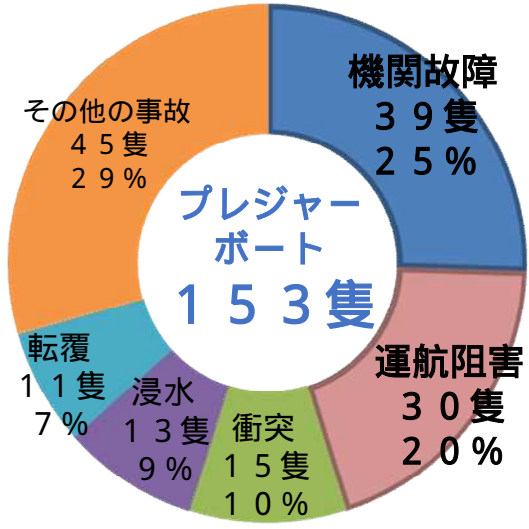
単独行動者の死亡率（行方不明含む）は複数行動者の約1.5倍

【資料2】過去5年間におけるプレジャーボート海難の発生状況

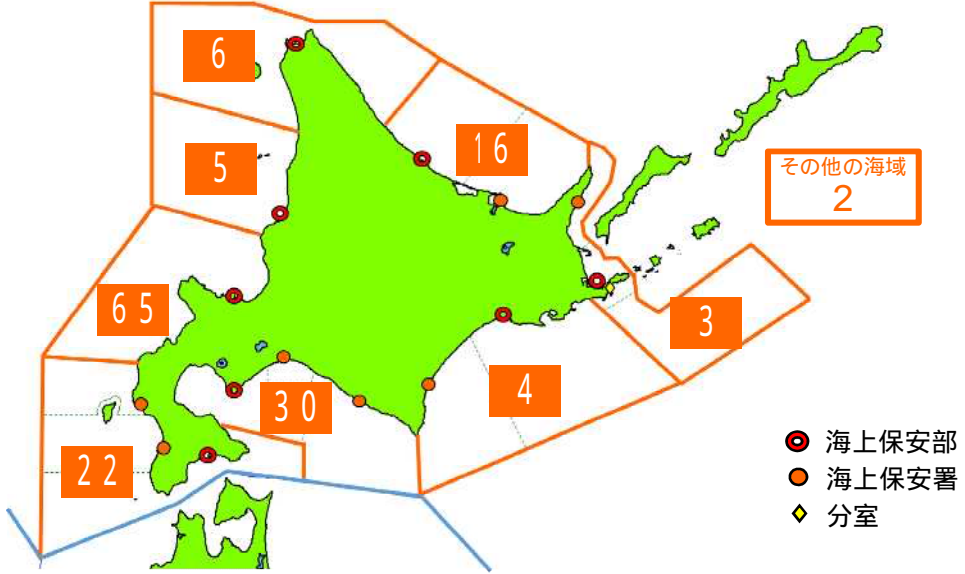
船舶用途別の発生状況



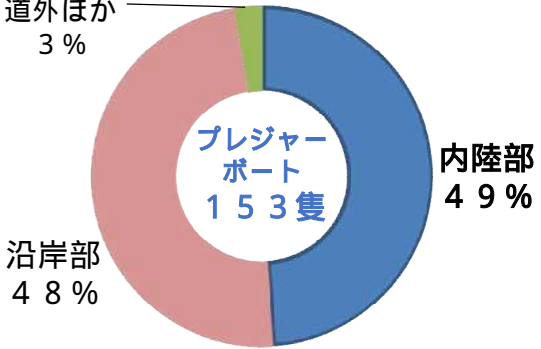
事故種類別 内訳



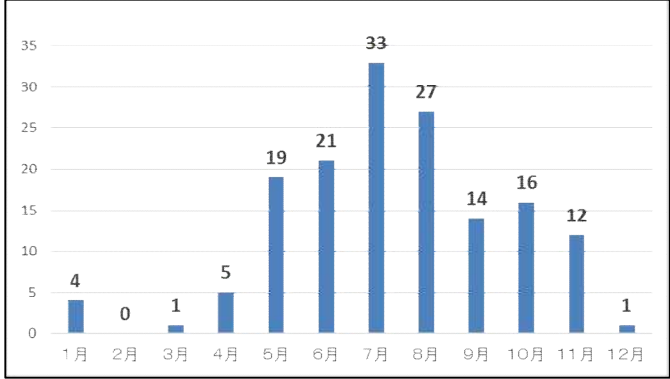
海域別発生状況 (単位: 隻)



海難船舶の船長居住地



月別海難隻数推移 (単位: 隻)



【資料3】平成27年 釣り中の事故事例

釣りに伴うミニボートの事故

【概要】

5月3日、石狩湾港内で釣りをしていたミニボート(2名乗組み)が、強風のため帰港中に波を被り機関故障で航行不能となり、118番通報により救助要請があったもの。

その後、ミニボート船外機が復旧し、自力航行により着岸した。事故者は、札幌市の内陸部在住者であった。(全員ライフジャケット着用)

プレジャーボートの転覆

【概要】

6月7日、午前8時30分頃、2名乗船のプレジャーボートが函館漁港沖で錨泊し釣り中のところ、後方から迫ってくる漁船に気付くのが遅れ、避航することができず左舷に漁船が衝突し転覆した。乗船者2名は海中転落しましたが、ライフジャケットを着用しており海面に浮いているところを付近のプレジャーボートに救助されました。



釣り船の転覆

【概要】

8月29日、午前7時50分頃、広尾町楽古川河口で漂泊して鮭釣り中に波を受け転覆し、2名が海中に投げ出された。投げ出された2名は、ライフジャケットを着用していたことから浮き上がり船底にしがみついていたところ、転覆船が風浪により海岸に漂着し、乗員2名は自力で上陸し助かった。



【参考資料】

ゴールデンウィーク安全推進活動 主要予定表(事前周知活動含む)

第一管区海上保安本部

部署	月日	場所	対象者	活動内容
本部	4月28日	札幌	一般市民	コミュニティーFM さっぽろ村ラジオ 海難防止ラジオ出演
函館	4月29日	管内マリーナ 釣具店等	PB・ヨット利用者等	自己救命策3つの基本(リーフレット配布) 沿岸海域情報提供システム(MICS)の周知活動
小樽	4/8～26	小樽管内	旅客船運航者	管内旅客船・遊漁船に対する安全指導
小樽	4月13日	後志管内	釣具屋・PB等販売店	釣り人やレジャー客への安全指導協力依頼
小樽	4月17日	小樽市内	小樽港マリーナ	海難防止講習会
小樽	4月24日	石狩市内	石狩マリクラブ	海難防止講習会
小樽	4月24日	石狩市内	釣具屋・PB等販売店	釣り人やレジャー客への安全指導協力依頼
室蘭	3/27～4/17	胆振管内	小安協・マリクラブ	海難防止講習会
室蘭	4月17日	室蘭市内	エンルムマリーナ	安全祈願祭
室蘭	4月28日	室蘭市内	一般市民	地方FM局「FMびゅ～」海難防止出演
室蘭	未定	室蘭市内	一般市民	室蘭民報(新聞)への広報掲載
釧路	4/29～ 5/8	管内各港等	釣り人 プレジャーボート愛好者 遊漁船	管内各港において、釣り人及びプレジャー ボート乗船者等に対して、パンフレット配布等 の安全指導を行う。
釧路	4/29～ 5/8	管内道の駅	道の駅利用者	パンフレット設置による啓発活動
釧路	4/29～ 5/8	釧路市内	千代ノ浦漁港プレ ジャーボート利用者	パンフレット等配布による啓発活動
留萌	4月19日	名寄市内	名寄市民	コミュニティーFMてっし 海難防止ラジオ出演
留萌	4月20日	滝川市内	滝川市民	コミュニティーFMなかそらち 海難防止ラジオ出演
留萌	4月20日	滝川市内	マリレジャー愛好者	滝川市内釣具、ボート販売店海難防止依頼
留萌	4月20日	留萌市内	留萌市民	コミュニティーFMもえる 海難防止ラジオ出演
留萌	4月21日	旭川市内	旭川市民	コミュニティーFMリベール 海難防止ラジオ出演
留萌	4月21日	旭川市内	マリレジャー愛好者	旭川市内釣具、ボート販売店海難防止依頼

【参考資料】

ゴールデンウィーク安全推進活動 主要予定表(事前周知活動含む)

第一管区海上保安本部

部署	月日	場所	対象者	活動内容
留萌	4月22日	羽幌町	羽幌沿海フェリー	羽幌沿海フェリー高速船安全点検
留萌	4月22日	羽幌～留萌	マリンレジャー愛好者	釣具、ボート販売店海難防止依頼
留萌	4月28日	富良野市内	富良野市民	コミュニティーFMふらの 海難防止ラジオ出演
留萌	4月28日	増毛町内	マリンレジャー愛好者	増毛P B Sへ海難防止横断幕設置
稚内	4月28日	市内ホテル	マリンレジャー愛好家	海難防止講習会
稚内	期間中	管内各港	釣り人 プレジャーボート愛好者 遊漁船	管内各港において、釣り人及びプレジャーボート乗船者等に対して、パンフレット配布等の安全指導を行う。
稚内	4月29日	稚内灯台	市民	一般公開による海難防止啓発活動
紋別	4月下旬	管内	釣具店及び観光施設	管内釣具店及び観光施設等を訪問し、パンフレット等を配布のうえ、釣り人及び観光客等への安全指導を行う様、協力依頼する。
紋別	期間中	管内各港	釣り人 プレジャーボート愛好者 遊漁船	管内各港において、釣り人及びプレジャーボート乗船者等に対して、パンフレット配布等の安全指導を行う。
紋別	4月下旬	管内	岸壁・船揚場等を 管理する自治体	プレジャーボートが利用可能な漁港等を管理する自治体を訪問し、漁港等を利用するプレジャーボート所有者に対して、安全指導を行う様、協力依頼する。
根室	4/29～5/8	根室管内	釣り人 プレジャーボート愛好者 遊漁船	管内各港において、釣り人及びプレジャーボート乗船者等に対して、パンフレット配布等の安全指導を行う。
根室	〃	〃	小中学校	安全啓発ポスター掲示
根室	〃	〃	根室市民	ライトメールによる自己救命策確保の普及啓発
根室	4月下旬	根室管内	釣具店等	釣具店、プレジャーボート販売店等に対し、パンフレット等を配布して安全推進期間の周知を図る。
根室	5月初旬	尾岱沼漁港	観光船運航者	尾岱沼漁港の観光遊覧船に対し、救命設備、消火設備等安全点検及び安全指導。
苫小牧	4/25～28	管内釣具店7ヶ所	一般市民	ポスター掲示、パンフレット配布依頼
苫小牧	4/25～28	管内漁協2ヶ所	一般市民	ポスター掲示、パンフレット配布依頼

【参考資料】

ゴールデンウィーク安全推進活動 主要予定表(事前周知活動含む)


第一管区海上保安本部

部署	月日	場所	対象者	活動内容
苫小牧	4/25～28	管内道の駅2ヶ所	一般市民	ポスター掲示、パンフレット配布依頼
苫小牧	4/25～28	勇払マリーナ	プレジャーボート操船者	ポスター掲示、パンフレット配布依頼
苫小牧	4/25～28	苫小牧港	釣り人	釣り人に対して、パンフレット配布等の安全指導を行う。
広尾	4/29～5/8	管内各港及び 周辺海岸	釣り人、サーファー、プレ ジャーボート乗船者等	管内各港において、遊漁船、釣り人及びプレ ジャーボート乗船者等に対して、パンフレット配 布等の安全指導を行う。
広尾	4/29～5/8	広尾役場 (町内放送)	広尾町民	放送による周知及び啓発活動
広尾	4/29～5/8	遊漁団体	プレジャーボート団体	安全指導依頼
網走	期間内	管内各港	釣り人・遊漁船・PB	管内各港において、釣り人への声かけ、遊漁 船・PBへの訪船により、海難防止・自己救命策 の確保にかかる指導を行う。
網走	同上	ウトロ漁港	観光船	観光船に訪船し、旅客乗下船時や航行中の安全 対策及び基準経路の遵守等について指導を行う。

GW期間における安全推進活動例（平成27年度）

第一管区海上保安本部

	実施日時	平成27年4月24日
	名称	海難防止等啓発活動
	実施者	釧路保安部
	実施事項	釣具店等を訪問し、マリンレジャー愛好家へGW安全推進期間における海難防止に関する事項の周知依頼及びパンフレット配布。

	実施日時	平成27年4月27日
	名称	海難防止等啓発活動
	実施者	釧路保安部
実施事項	FMラジオ出演による海難防止啓発活動を実施。	

	実施日時	平成27年4月28日
	名称	海難防止講習会
	実施者	稚内保安部
実施事項	マリンクラブに対し、マリンレジャーシーズン前に海難防止指導を実施。	

	実施日時	平成27年4月28日
	名称	訪船指導
	実施者	根室保安部
実施事項	観光遊覧船に対し、法廷書類、救命設備等を確認し、運航安全指導を実施。	

	実施日時	平成28年4月30日
	名称	海難防止等啓発活動
	実施者	網走保安署
実施事項	釣り人やミニボート乗船者に対する安全指導及び海難防止啓発パンフレットを配布。	

	実施日時	平成28年4月28日
	名称	海難防止講習会
	実施者	函館保安部
実施事項	漁業協同組合女性部に対し、無理な操業の防止、ライフジャケットの着用を家族からも啓発するよう講習を実施。	

	実施日時	平成27年5月2日
	名称	海難防止等啓発活動
	実施者	一マリレ室 小樽保安部
実施事項	道の駅での海難防止啓発活動を実施。	